



GS6バルブの洗浄手順について

Randy Bell - 2018-04-06 - Comments (0) - Turbine Articles

GS6バルブは定期的な清掃を推奨します。バルブを清掃する（洗浄して磨く）には、石油化学溶剤が推奨されます。高圧洗浄は推奨しません。計量素子やバルブ本体内部を清掃するときは、バルブの精度を低下させる可能性があるため、計量素子を傷つけたり、窪ませたりする鋭利なものは使用しないでください。バルブの内部に付着した汚染物質を除去するには、溶剤と面貌などで組み合わせて使用することを推奨します。

詳細については、添付の手順書またはApplication Note 51342を参照願います。

添付

- [GS6 flushing.pdf \(877.75 KB\)](#)